

# 令和 2年度 事務事業評価シート (令和 1年度分)

( 令和 2年 7月 作成)

1 事務事業の基本事項				整理番号	513000-01-02
事務事業名	送配水管整備更新事業			担当部課	上下水道部 上下水道整備課
				電話番号	04-2964-1111 内線 2235
総合計画 基本計画	施策の大綱	04	住みやすく緑豊かなまちづくり	実施期間	昭和41年 ~ 年
	政策(節)	03	都市施設の整備と維持管理	その他の計画	新水道ビジョン
	施策(項)	02	上水道の整備と維持管理		
予算事業名	配水管改良費				予算事業番号
事務分類	<input type="checkbox"/> 自治事務のうち義務的なもの <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務のうち任意のもの <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> サービス提供 <input checked="" type="checkbox"/> 施設整備 <input type="checkbox"/> 許認可事務 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 施設維持管理 <input type="checkbox"/> 内部事務 <input type="checkbox"/> その他				
	実施形態				
事業開始の背景・経緯		<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・負担 <input type="checkbox"/> その他 ( )			
入間市の水道は昭和29年10月8日に創設認可を受け、昭和31年4月から一部の地域に給水を開始した。昭和33年4月に鍵山浄水場が完成したことにより本格的に上水道として給水を開始し、送水管や配水管の整備を実施してきた。現在は将来においても安定給水の確保を図るため、送水管の整備や区画整理事業に伴う配水管の再整備及び老朽管の更新を推進している。					

## 2 事務事業の目的・内容

対象	給水需要者	実施の根拠 (法令・条例等)	水道法、地方公営企業法
目的 (もたらそうとする成果)	送水管の整備や老朽管の更新を行い、安定給水の確保を目的とする。		
全体の事業内容	水道施設の設計と工事監督・監理の実施及び使用材料の検査事務。		

## 3 事務事業の実施状況と成果

令和 1年度の実施内容	送水管の整備や区画整理事業に伴う配水管の再整備及び老朽化した塩化ビニル管の布設替えを実施した。							
区分	活動指標名	区分	単位	平成29年	平成30年	令和 1年	令和 2年	目標値の根拠・考え方 (前年度値の場合は「前年度実績」)
実施 状況	① 区画整理地内の配水管再整備	目標値又は前年度値	m	894	705	500	400	区画整理事業に合わせた配水管網の再整備
		実績値	m	936	675	447		
		達成率又は前年度比	%	104.7	95.74	89.4		
	② 送水管の整備	目標値又は前年度値	m		235	1,800	2,970	送水管の整備延長
		実績値	m		338	927		
		達成率又は前年度比	%		143.83	51.5		
	③ 大規模団地内老朽管布設替え	目標値又は前年度値	m	1,189	1,501	0	1,280	大規模団地内の老朽管布設替え延長
		実績値	m	1,196	1,508	0		
		達成率又は前年度比	%	100.59	100.47			
	④ 塩ビ管布設替え	目標値又は前年度値	m	1,560	5,453	3,000	2,300	耐震性能を有する管への布設替え延長
		実績値	m	1,471	4,294	4,323		
		達成率又は前年度比	%	94.29	78.75	144.1		
区分	成果指標名	区分	単位	平成29年	平成30年	令和 1年	令和 2年	目標値の根拠・考え方 (前年度値の場合は「前年度実績」)
成果	① 配水管布設延長	目標値又は前年度値	m	3,643	7,659	3,500	3,980	配水管布設延長
		実績値	m	3,603	6,477	4,770		
		達成率又は前年度比	%	98.9	84.57	136.29		
	② 送水管布設延長	目標値又は前年度値	m		235	1,800	2,970	送水管整備延長
		実績値	m		338	927		
		達成率又は前年度比	%		143.83	51.5		

無印は実績値の増大によって達成率が向上するもの  
 ※印は実績値の減少によって達成率が向上するもの

4 事業費

区 分			平成29年	平成30年	令和 1年	令和 2年	
経 費	事業費	当初予算額	460,446 千円	840,506 千円	1,162,133 千円	1,102,226 千円	
		決算(見込)額 ①	315,616 千円	634,201 千円	583,288 千円		
	人件費	従事 職員数	一般職・労務職	3.72 人	4.4 人	4.61 人	
			嘱託・再任用	0 人	0 人	0.5 人	
			パート等	0 人	0 人	0 人	
		人件費 ②	28,554 千円	32,028 千円	30,563 千円		
	総事業費 ③=①+②		344,170 千円	666,229 千円	613,851 千円		
	国・県支出金 ④		0 千円	0 千円	0 千円		
	その他特定財源 ⑤		0 千円	0 千円	0 千円		
	特定財源 ⑥=④+⑤		0 千円	0 千円	0 千円		
入間市年間負担額 ③-⑥		344,170 千円	666,229 千円	613,851 千円			
効率性 指 標	指標名	送配水管布設延長 ⑦	3,603 m	6,815 m	5,697 m		
	コスト	送配水管 1m 当たり ③÷⑦	95,523 円	97,759 円	107,749 円		
備 考							

5 事務事業の評価

◆ 1次評価

個 別 評 価	必 要 性	有 効 性	効 率 性
		<input type="checkbox"/> 必要不可欠 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い	<input type="checkbox"/> 大変有効である <input checked="" type="checkbox"/> 有効である <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> あまり有効でない <input type="checkbox"/> 有効でない
総 合 的 評 価	評 価		今 後 の 方 向 性
	工事の進捗状況により令和2年度へ繰越した工事があったが、送水管の整備や老朽化した配水管を耐震性能を有する管へ布設替えしたことにより安定給水の確保が図られた。		<input type="checkbox"/> 充実 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <hr/> <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了・終了
改 善 課 題	令和 1年度の取り組み課題		改 善 の 評 価
	送水管の整備や老朽化した配水管を耐震性能を有する管に布設替えし安定給水の確保を図る。		<input type="checkbox"/> 改善できた <input checked="" type="checkbox"/> やや改善できた <input type="checkbox"/> 改善できなかった
	令和 2年度の取り組み課題		
	送水管の整備や老朽化した配水管を耐震性能を有する管に布設替えし安定給水の確保を図る。		
令和 3年度の取り組み課題			
送水管の整備や老朽化した配水管を耐震性能を有する管に布設替えし安定給水の確保を図る。			

◆ 2次評価

総 合 的 評 価	今 後 の 方 向 性	具 体 的 内 容
	<input type="checkbox"/> 充実 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <hr/> <input type="checkbox"/> 廃止・休止	水の安定供給は、市民生活に欠かせない。一方、市の人口増加に合わせて整備を進めてきた配水管は、老朽化が目立つようになってきている。今後も水の安定供給ができるよう、耐震性能を有する管へ布設替えすることが重要であるが、管路の更新については財政計画と連動させて計画的に実施する必要がある。また、人口減少や人口構成の変化、住宅・事業者・公共施設の立地の変化なども考慮していく必要がある。